

# Nature and Human

—自然・装飾・静謐そして煌き—

# Decorative Beauty and Design

Tranquillity



Illumination



山口蓬春が辿った  
日本画の世界



平成24年 10月26日[金]—12月24日[月]  
前期:10月26日[金]—11月25日[日] 後期:11月27日[火]—12月24日[月]

開館時間:午前10時~午後5時(入館は午後4時30分まで)  
休館日:毎週月曜日(12月24日を除く)

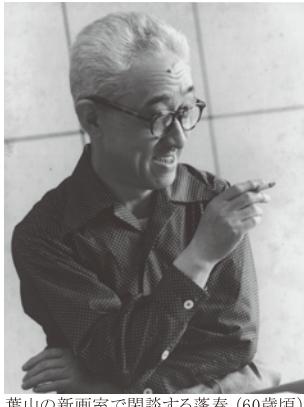
入館料:一般/500円(高校生以下は無料)  
団体割引/50円割引(20名以上の団体で1週間前までに予約した場合)  
障害者割引/50円割引(同伴者1名を含む)  
連携館割引/50円割引 ※連携館:葉山しおさい公園・博物館(大人券のみ)、  
神奈川県立近代美術館 葉山(一般券・学生券のみ)  
年間入館券/1,500円(発行月から翌年の同月末日まで有効)

主催:山口蓬春記念館・公益財団法人JR東海生涯学習財団  
後援:神奈川県教育委員会、葉山町教育委員会

山口蓬春記念館

HOSHUN YAMAGUCHI MEMORIAL HALL 〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2320  
TEL:046-875-6094 FAX:046-875-6192 URL:<http://www.hoshun.jp/>

- 1 山口蓬春《山路》(部分) 昭和2年(1927)  
2 山口蓬春《白蓮木蓮》(部分) 昭和33年(1958)  
3 山口蓬春《泰山木》(部分) 昭和14年(1939)  
4 東京・代々木にいた頃の蓬春(35歳)  
5 山口蓬春《ばら》写生(部分) 昭和32年(1957)  
6 山口蓬春《都波喜》(部分) 昭和26年(1951)頃 [後期のみ]



# 山口蓬春が辿った日本画の世界

## —自然・装飾・静謐そして煌き—

やまとこうしゅん

山口蓬春(明治26年[1893]–昭和46年[1971])は、大正12年(1923)に東京美術学校日本画科を首席で卒業後、常に新しい日本画の可能性を求めてまい進し続けた画家です。戦前は新興大和絵会での活動をはじめ、六潮会へ参加するなど、新日本画をかたち作るまでの重要な過程を辿り、戦後は日本画の枠にとらわれない蓬春モダニズムと形容される世界を創り出しました。

本展では、近年新たに収蔵された蓬春の日本画を中心に、画業初期から晩年にかけてさまざまな変遷を辿る蓬春芸術の特色と魅力を、「自然と人間」「意匠と装飾」「静謐」「煌き」という4つの視点からご鑑賞いただきます。

葉山の新画室で閑談する蓬春(60歳頃)

### I. 自然と人間 Nature and Human

大正末から昭和初めにかけての頃、蓬春は新興大和絵会の同人として活動していました。やまと絵の主要なテーマである人間と自然との交流を扱った作品には牧歌的な景物が描かれ、観る者の心をなごませてくれます。

1. 山口蓬春《山路》昭和2年(1927)
2. 山口蓬春《初夏の頃(佐保村の夏)》大正13年(1924)
3. 山口蓬春《南鳴薄暮》昭和15年(1940)



1

2

3

### II. 意匠と装飾 Decorative Beauty and Design

琳派の装飾美に触発された作品のほか、近代フランス絵画の感性に導かれたモダンな造形をご覧ください。

4. 山口蓬春《都波喜》昭和26年(1951)頃 [後期のみ]
5. 山口蓬春《望郷》小下絵 昭和28年(1953)
6. 山口蓬春《扇面流し》昭和5年(1930) [前期のみ]



4

5

6

### III. 静謐 Tranquillity

対象そのものの本質的な美や、外光を映す感覚的な美を追求した蓬春の静物画からは、作家の透徹した眼差しのみならず、息遣いまでを感じていただけることでしょう。

7. 山口蓬春《嘉靖方壺》写生 昭和32年(1957)
8. 山口蓬春《ばら》写生 昭和32年(1957)
9. 山口蓬春《まり藻と花》昭和30年(1955)



7

8

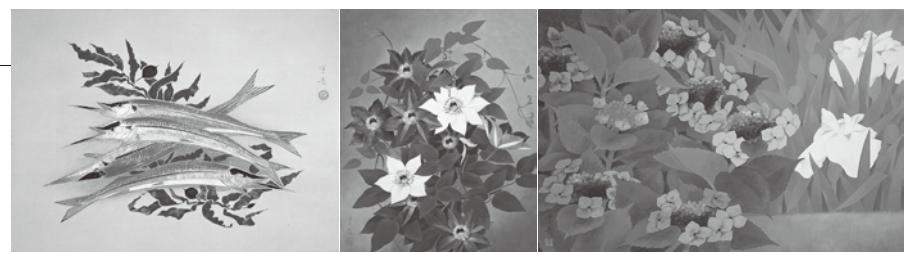
9

### IV. 煌き Illumination

蓬春は晩年、日本画の顔料が持つ特殊性を活かして日本の美しさを残していくたい、と述べています。

本章では「煌き」をキーワードに、顔料の特性を念頭におきつつ、蓬春絵画を特徴づける色彩表現を探ります。

10. 山口蓬春《佐与利》昭和26年(1951) [前期のみ]
11. 山口蓬春《夏の花》昭和45年(1970)
12. 山口蓬春《夏影》昭和38年(1963)
13. 山口蓬春《白蓮木蓮》昭和33年(1958) [後期のみ]



10

11

12

#### 「呈茶会」開催のお知らせ [予約制]

山口蓬春夫人・春子氏がお茶事やおもてなしの際に使っていた非公開の和室「桔梗の間」にて呈茶会を開催いたします。季節のお菓子とお茶(薄茶)をお楽しみいただけます。学芸員の解説付きです。

【日 時】11月23日(金), 24日(土) 12:00~15:30 ※1席約20分、最終席は両日とも15:00から  
【場 所】山口蓬春記念館「桔梗の間」(非公開) 【参加 費】450円(入館料を含まない)  
【定 員】各日とも先着40名(1席10名まで) 【協 力】葉山町茶道連盟  
【申込方法】3日前までに電話で氏名、電話番号、希望日・時間、人数をご予約下さい。



13

※会期中、一部展示替えを行います。展示作品は都合により一部変更することがあります。

#### 山口蓬春記念館

HOSHUN YAMAGUCHI MEMORIAL HALL

〒240-0111神奈川県三浦郡葉山町一色2320  
TEL:046-875-6094 FAX:046-875-6192  
URL:<http://www.hoshun.jp/>

【次回展示のご案内】山口蓬春記念館新春展

新春を寿ぐ

—山口蓬春愛蔵品による吉祥の姿—

会期: 平成25年1月8日(火)~3月24日(日)

【交通案内】JR横須賀線・湘南新宿ライン「逗子駅」より京浜急行バス3番乗車場又は京浜急行線「新逗子駅」南口2番乗車場より「海岸回り葉山行(逗12)」か「海岸回り葉山福祉文化会館行(逗11)」にて約18分「三ヶ丘・神奈川県立近代美術館前」下車徒歩2分  
※専用駐車場はございません。車でおいで頂く場合は、周辺の駐車場をご利用下さいますようお願いいたします。

